

石仏・石像を彫る私

石彫家・大仏師

長岡和慶



ながおか わけい

石彫家・大仏師

昭和30年、北海道滝川市生まれ。

22歳の時、実兄で石彫家の焔山（きざん）師に勧められて仏師と石彫家に。27歳で独立し、愛知県岡崎市にアトリエを構え、以来850余体の石仏・石像を世に送る。

作品は東大寺、比叡山延暦寺、三井寺、永平寺、永観堂、皇室の菩提寺で泉涌寺、ハワイ浄土宗別院などに建立。大英博物館、ライプチヒ民族博物館にも収蔵されている。平成12年、天台寺門宗総本山三井寺より戦後初、石仏では日本国内外初の「大仏師」の称号を兄弟で受ける。平成22年にも三千院より「大仏師」の称号を兄弟で受ける。

主な著書に『長岡兄弟仏像彫刻写真集』『石仏を彫る』『長岡和慶の世界』など。日本石仏協会理事

扉写真：十一面観世音菩薩立像（404.5×139.3×78.7）

愛知県西尾市 浄土宗 浄名寺